

平成20年度 「福島議定書」事業 【小学校】

方部	学校名	受賞状況	主な取組内容
県南	白河市立白河第一小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・教室をあけるとときには必ず電気を消す。 ・水道で使う水の量を少なめに使用。 ・ミスプリントの裏を再利用。
県南	白河市立白河第二小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・使用していない教室、廊下、トイレの電気は消して、節電に努めた。 ・燃えるゴミの削減に努めた（資源ゴミ分別、個人情報資料はシュレッダーして資源ゴミ、牛乳パック） ・清掃時はバケツに水を汲んで雑巾を洗い、節水に努めた。 ・手洗い、うがいは水を出しっぱなしにしないで水道を止めて行った。
県南	白河市立白河第四小学校	H18優秀賞 H19入賞	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員が中心となって学校や家庭での取り組みを呼びかけた（温暖化防止のために大切なことを劇で呼びかけた）。 ・JRC委員会（アルミ缶、牛乳パックの回収）、環境飼育委員会（毎日の水道量・電気料の測定と掲示） ・地球温暖化防止コーナーの設置（参加証も掲示） ・学校便りを活用して保護者に呼びかけたり、地域に回覧して学校の取り組みを広めた。
県南	白河市立白河第五小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・環境委員が中心となり活動に取り組んだ。 ・休み時間に各教室をまわって声をかけたり、放送で呼びかけを行った。
県南	白河市立五箇小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・児童会を中心として、取組を呼びかけて実践してきた。 ・水（コップ使用、バケツ使用、手洗い中は閉めておく） ・電気（教室移動時や清掃時の消灯、室内スイッチにシール貼り付けて部分点灯） ・紙（リサイクル用紙の活用、封筒もリサイクル） ・資源回収（牛乳パック、紙・段ボール等のリサイクル、PTAの資源回収）
県南	白河市立みさか小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・児童会の環境委員会の活動として、校内放送やポスター等で呼びかけた。 ・4学年の社会科では上水道施設やリサイクルセンターの見学を通して、リサイクルの大切さを実感し、実践。 ・5年生、6年生の教科では、温暖化の問題解決の必要性がわかり、学校や家庭で実践。 ・牛乳パックのリサイクル
県南	白河市立表郷小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・電気係や日直の仕事として教室の消灯を声をかけあいながら実施。 ・歯磨き時はコップ使用。手洗いもこまめに水を止めるよう心がけた。 ・ポスターを随所に貼って呼びかけをした。 ・ごみ減量（印刷用紙のリサイクル、裏紙利用やメモ用紙に使用）
県南	白河市立信夫第一小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会が朝の会に全校生に「こまめに水道を止め、無駄づかいしない」「人がいない時は必ず消す」「使っていないコンセントはぬく」「家の人にも呼びかける」ことを呼びかけた。 ・運営委員会でポスターを作り、教室などに掲示して啓蒙を図った。
県南	西郷村立熊倉小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会が中心となってお昼の放送で節電・節水を呼びかけている。 ・ポスターを作成し、校内の各所に掲示。水道、電気のグラフも掲示。 ・牛乳パック、アルミ缶回収。ごみの分別活動。 ・用紙リサイクル（リサイクルボックス設置）。企業の協力でテストプリント等で不要の用紙を再活用。 ・学校だより、学年だよりを通じた啓発活動。

平成20年度 「福島議定書」事業 【小学校】

方部	学校名	受賞状況	主な取組内容
県南	西郷村立小田倉小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・使わない教室の電気は当番を決めて消す。 ・手洗い、歯磨きの水をむだに出さないようにする。 ・給食を残さないように努力（残飯の量を毎日チェックし、定期的に呼びかけ）
県南	西郷村立米小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・児童会エコ委員長と校長の写真入りの福島議定書を各教室に掲示。 ・全てのスイッチ・水道に「もったいないシール」の貼り付け。 ・エコ委員会児童による全校生への呼びかけ。
県南	西郷村立羽太小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・児童会の環境委員会を中心に全校児童や全家庭に呼びかけながら活動してきた。 ・全校朝会時に環境委員会委員長から、温暖化防止の世界的取組等を紹介しながら、一人一人の児童の心に呼びかけ、実践化を図ってきた。 ・昼の放送やポスター掲示（各教室、コンセント近く、水洗い場）により意識向上をした。 ・学校便りで全家庭に知らせ、各家庭での取組みを呼びかけた。
県南	西郷村立川谷小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・常に環境について意識するようにし、自主的に省エネに努めた。 ・給食の食べ残しを減らすように全校で取り組んだ。 ・こまめに電気を消したり水道を止めたりして、節電・節水に心がけた。
県南	中島村立滑津小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・4年生で「シャープ環境教育」（地球温暖化、新エネルギー、実験等）を6月に実施した。 ・6年生で「朝日新聞・環境教育プロジェクト」に参加し、地球温暖化（ホッキョクグマの現状、ツバルの様子、オーストラリアの砂漠化などの現状）とその対策について理解を図った。 ・全校朝の会で代表児童が説明、呼びかけ。 ・ポスター掲示で呼びかけ（スイッチの所など）。
県南	中島村立吉子川小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・児童会計画委員会から全校児童に対し、「教室を空けるときは電気を消し、使った後の水道の元栓はしめる」ことを呼びかけ、全校生で取り組んだ。 ・牛乳パック回収（業者引き取り）、TRC委員会活動（アルミ缶回収） ・ストーブ使用時期は、教室を空ける際は必ず消火するなど石油の節約に努めている。
県南	矢吹町立中畑小学校	H20入賞	<ul style="list-style-type: none"> ・休み時間や清掃中は照明を消す。 ・パソコン、コピー、テレビなどを使用しないときは電源を切る。 ・ごみの分別をして少量化を図る。 ・学校だけでなく家庭にも省エネを呼びかける。 ・エコバッグの製作（5・6年）
県南	矢吹町立三神小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・代表委員会を開き、どんな取組をするか話し合い、「みんなで防ごう、地球温暖化・・・私たちができること」を実践した。（電気使用量を減らす。水道使用量を減らす。ごみを少なくする。家の人にも呼びかけよう。） ・学級毎に決定事項を実践すると同時に創意工夫を加えて省エネに努めた（工作などで出る小さな紙ゴミもリサイクル袋に入れて出す。給食調理で出た野菜くずは飼育しているうさぎの餌にする。）
県南	矢吹町立矢吹小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・節電、節水について、業間時、昼休み、放課後に校内放送を使って呼びかけ。 ・廊下や手洗い場にポスターを掲示して啓発。 ・運営委員が毎日、休み時間に校内巡回し、チェックと呼びかけ。 ・印刷紙の裏面利用、廃品回収、ごみ袋の再利用、エコ封筒、近距離での自転車利用。

平成20年度 「福島議定書」事業 【小学校】

方部	学校名	受賞状況	主な取組内容
県南	矢吹町立善郷小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・学級毎に取り組める具体策を話し合い、学級の見える所に掲示し、子どもたち自身が気をつけて生活をおくれるような環境にした。
県南	泉崎村立泉崎第一小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・児童会が中心となって、ポスター作成・掲示やお昼の放送で呼びかけて、節電・節水の取組を実施した。 ・教室のファンヒーターは朝だけ点火し、温度上昇後は消す。放課後の事務は職員室で行う。 ・給食の残菜を減らすために全校集会を開き、残菜の量をクラス毎に計量したり、栄養士からの話を聞き、残さず食べようという意識の高揚を図った。 ・印刷会社から出るリサイクル用紙を分けてもらっている。教職員の村内出張は自転車使用を検討。
県南	泉崎村立泉崎第二小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・全校朝の会で全校生に取り組みを呼びかけた。 ・呼びかけのために作った資料を廊下に掲示した。 ・小さなポスターを作り、各学級の目立つところに掲示した。
県南	棚倉町立棚倉小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・電気（照明）はこまめに消す。電気器具使用後は必ず消す。 ・手洗いの水はむだに出さない。 ・児童会エコ委員会から全校集会で節電・節水を呼びかけ。 ・学校だけでなく、保護者、地域の方に節電・節水を呼びかけ。
県南	棚倉町立社川小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・4月より、各月始めの1週間を「環境週間」と位置付け、1日の使用量目標を決めて日常化を図った。 ・児童会緑化委員会児童が、地球温暖化防止の意味と節電・節水について全校児童に呼びかけた。 ・各学級に「温暖化防止パトロール隊」を結成し、学級での実践、呼びかけを実施（自作プラカードも） ・毎日、電気と水道のメーターを確認し、使用量を環境掲示板に記入し掲示。 ・給食時のランチルームにて使用量の経過を知らせ、1日目標値と比較して対応を促した。
県南	棚倉町立近津小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・今年度耐震補強改修工事で仮設教室を設置したため増加した。
県南	棚倉町立山岡小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・児童会健康委員会とJRC代表児童が、地球温暖化防止の意味と節電・節水を全校生徒に呼びかけた。 ・学級毎に話し合いを行い、代表委員会で五七五形式でスローガンをつくり、発表しあい意欲を高めた。 ・ランチルームに使用量の経過を知らせ、対応を促した。 ・全校集会で学校長が取組成果を発表し、児童の努力を賞賛した。
県南	塙町立常豊小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・各学年で実態に応じて継続的にできることを実践（全学年、電気をこまめに消す等）。 ・児童会でリサイクル活動や節電・節水の呼びかけ（ポスター作成、呼びかけ、牛乳パック等回収） ・家庭にも呼びかけ ・学校保健委員会で県の講師をお呼びし学習会を実施。
県南	矢祭町立東館小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・児童会の運営委員会（4～6年生）が中心となって活動（ポスター作成し、持ちながら各教室をまわり呼びかけをした）。これにより電気をすすんで消す姿が多く見られた。 ・給食後のはみがきを全学年で行っているため、コップ利用とし、水を出したままにしないようにした。

平成20年度 「福島議定書」事業 【小学校】

方部	学校名	受賞状況	主な取組内容
県南	矢祭町立下関河内小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・電気（移動教室、天気の良い日中、清掃時には教室の電気を消す。廊下の電気も日中は消す。トイレの電気はその都度消す。放課後の事務は職員室で行う。校長室・職員室は来客のないとき、天気の良い日中は消す。） ・水道（こまめに止めながら使用する。清掃時の雑巾がけはバケツ使用。トイレは1回で流す。） ・その他（両面利用、冬季のストーブ利用は暖かい日や移動教室の際には必ず消火する。）
県南	鮫川村立青生野小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・水道の出し過ぎに注意するようポスター等で呼びかけ。清掃はバケツ使用。牛乳パックはためすぎ。 ・使用していない教室は係の児童が必ず消すことを徹底。 ・エコワットを活用し、コンセントをまめに抜くことを意識づけた。 ・ごみの分別を行い減量化を図った。 ・教職員は仕事の能率化を図り、退勤時間が遅くならないようにした。
県南	鮫川村立鮫川小学校		<ul style="list-style-type: none"> ・目標を立てて節電・節水に取り組んでいる。